

# ますだ裕二の県政への取り組み

## 6月定例議会で一般質問を行ないました。

### ■県営住宅での「シルバーハウジング」の増床を実現

中区では、「特別養護老人ホーム」入所待ちの高齢者が561人である一方、家賃が高額な「サービス付き高齢者住宅」の入居率は52.7%で、62部屋が空いています。そこで、収入に応じた賃料で、手すり配置・段差解消・緊急通報システム・ライフサポートアドバイザーによる見守り等が付いた、低所得者向け高齢者専用住宅「シルバーハウジング」の整備充実を要望し、実現化されることになりました。



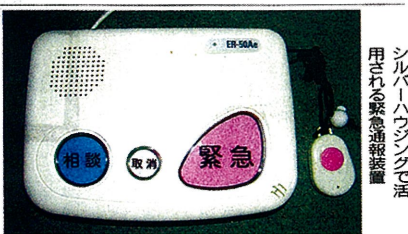
一般質問の動画がご覧いただけます。  
スマートフォンで右記のQRコードを読み取りアクセスしてください。



県議会  
一般質問  
県議会6月定例会で  
自民党の増田裕二議員  
(中区)の一般質問に  
尾崎智英建築局長が答  
組み合わせたS.H.の供  
給について説明。民間事業

県営住宅で市町村による高齢者世帯の見守り体制を備えた「シルバー・ハウジング(SH)」を増やすため、県は十四日、生活援助員による訪問型の見守りに代わらず、通信機器を生かした簡易型も認める方針を示した。建て替えに伴い二〇一六年九月に入居が始まる岡崎市の上和田住宅で、電話による安全確認や二十四時間対応の緊急通報装置を取り入れる。

## 県営住宅高齢者見守り拡充 岡崎 電話安全確認や通報装置



シルバーハウジングで活用される緊急通報装置



新しい形のシルバーハウジングが採用される予定の県営上和田住宅の完成予定図(いずれも県提供)  
(2015年6月25日 中日新聞より抜粋)

ますだ裕二の要望が新聞に掲載されました。

### ■観光資源の磨き上げで外国人の観光客誘致を！

県内には探せばまだまだ魅力的な地域が豊富にあります。中区でも名古屋城に向かう本町通りは歩いて寺町めぐり、堀川は船を利用した観光により歴史を感じていただける地域です。3英傑を生みだし、多くの魅力あるまちが点在する県内の埋もれた観光資源を発掘して、外国人観光客に情報発信・紹介していくべきです。(要旨)

国に対して議会を代表する議長名により、「外国人旅行者の誘客促進」のための発議がなされ、意見書が提出される事になりました。

# ますだ通信

～平成27年 夏号～

愛知県議会議員 ますだ裕二 中区選出

### プロフィール

生年月日 1974年7月16日(41歳)  
家族 妻・長男・次男  
学歴 橘小学校卒業 伊勢山中学卒業 東邦高等学校卒業  
NSCカレッジ 卒業  
経歴 平成18年 愛知県議会議員 秘書  
平成19年 株式会社丸増商会代表取締役  
平成23年 NPO法人みんなのコンシェルジュ設立  
(高齢者見守り・西別院 ONE コイン朝市)  
平成27年 愛知県議会議員 初当選

本年度は、警察委員会・中京大都市圏調査委員会に所属します。



### 信号機操作盤の老朽化問題について警察委員会でも要望しました。

ますだ裕二：全国の信号機に設置された制御器の2割近くが耐用年数である19年を過ぎているとの記事が、5月20日の日経新聞に掲載されていました。信号の誤作動が懸念されますが、現状と対応を伺います。



愛知県警察本部：愛知県でも信号制御器13,175基のうち4,125基(31.3%)が更新基準年数(19年)を経過しています。

対策としては、

- (1) 専門業者による保守点検の徹底で長寿命化を図っています。
- (2) 障害発生時には迅速な対応をしています。
- (3) 必要性の低くなった信号機を撤去しています。

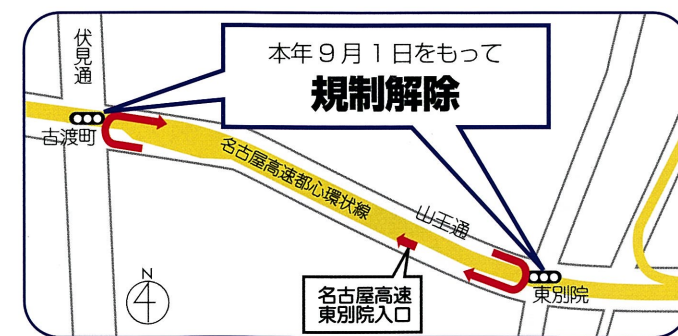
ますだ裕二：今回の補正予算で道路標示(停止線・止まれ)の整備を行うとのことですが、早急に信号機の更新整備も進めていただくよう要望いたします。



(2015年6月30日)

### 山王通のUターン禁止規制解除の実現

山王橋東交差点から大清水交差点まで(中区内)の間について、Uターン禁止になった昭和55年当時から、道路環境や交通が大幅に変化してきた為、地元から規制解除してほしいとの陳情がありました。そこで直ちに警察当局に検討を依頼した結果、交通安全上問題無いとの判断により、本年9月1日をもって、規制解除されることになりました。



地域活動の動画がご覧いただけます。  
スマートフォンで左記のQRコードを読み取りアクセスしてください。



県政の相談・地域のお困りごと相談は

愛知県議会議員 ますだ裕二事務所

〒460-0012  
名古屋市中区千代田4丁目17番8号 千代田ビル2階  
TEL: 052-324-3947 FAX: 052-332-5684



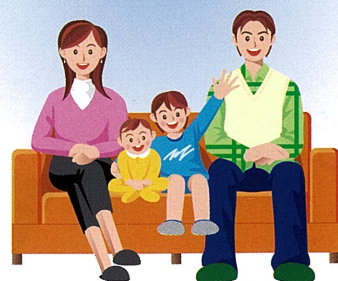
# 平成27年度予算の概要

一般会計予算 **2兆4,817億円** (前年比5.1%増)

県民一人当たりの歳出額 **331,341円**

## 子ども・子育て支援

平成27年4月からの「子ども・子育て支援新制度」に基づき、認定こども園、幼稚園、保育所の運営費に対する共通の給付として、市町村が支弁する給付費の一部を負担するとともに、少人数の子どもを預かる小規模保育などへの財政支援を実施



## 医療・福祉・健康長寿

がんセンター中央病院において、がん診療機能の一層の強化を図るため、患者負担が少ない最新型の内視鏡手術支援ロボットを整備



## スポーツ人材の育成

2020年に開催される東京オリンピックに向け、強化指定選手の競技力強化と次世代のスポーツ人材の育成を推進



5月議会で補正予算が決定しました。 **1億800万円** (新規)

## 県営名古屋空港の航空機見学者の受入拠点施設を整備します。

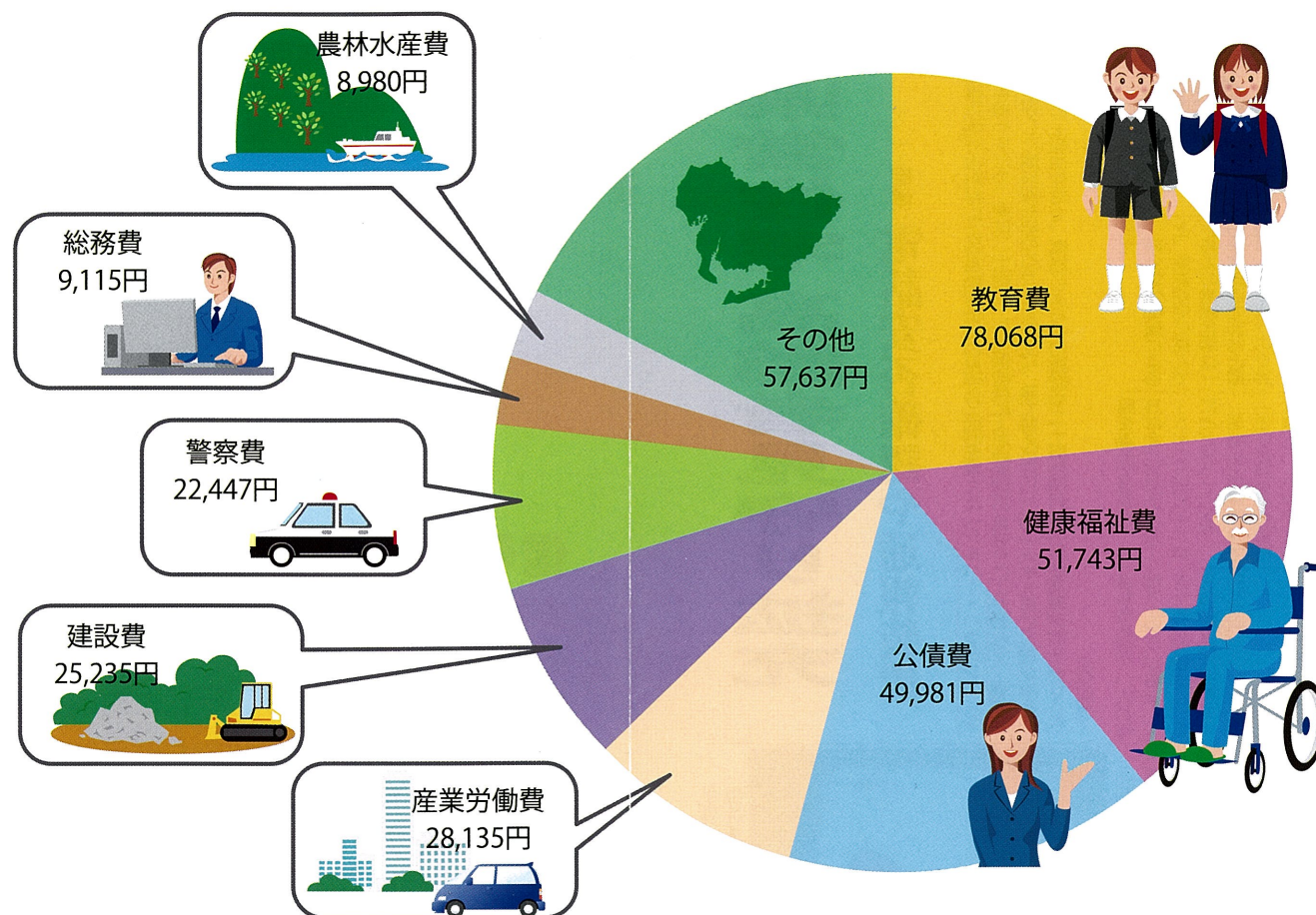
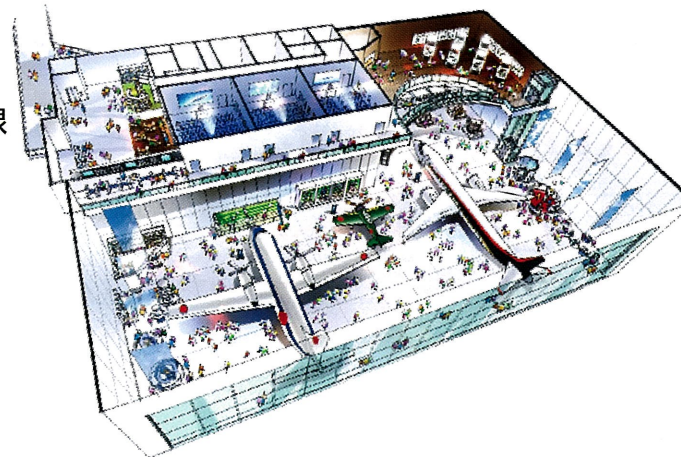
県営名古屋空港周辺は、日本初の国産ジェット旅客機であるMRJが生産される我が国唯一の地域となることから、航空機の開発、生産の場という役割に加え、学校教育、社会教育といった人材育成の場、産業観光の場を目指し、その中核となる航空機をテーマとした見学者の受入拠点施設を建設するための実施設計を行うとともに、国道41号からのアクセス道路となる空港中央線の整備を行います。

### 【主な事業内容】

- 県営名古屋空港見学者受入拠点施設整備費：98,000千円
- 航空機見学者受入拠点施設の整備に向けた実施設計等
- 空港中央線整備費：10,000千円
- 受入拠点施設の整備に伴う空港中央線の整備（4車線化）に向けた詳細設計

### 【拠点施設の供用開始】

平成29年度中



## 中京大都市圏

リニア開業後に中京大都市圏の玄関口となる名古屋駅のスーパーターミナル化の推進及び名古屋駅から40分交通圏の拡大や中部国際空港へのアクセス向上に向けた調査を実施



## 商店街の活性化

商店街が行う賑わい創出のための集客イベントの開催や後継者育成の取組等を支援



## 教育の充実

本県の工業教育の中核となる愛知総合工科高等学校の平成28年度開校に向けた整備を推進

